



# てき丸君News 第76号

発行：公益社団法人全国産業資源循環連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820

<https://www.zensanpairen.or.jp>

## 第56回理事会を開催 定時総会提出議案など審議

当連合会の第56回理事会を5月25日にWeb会議で開催しました。

今回の理事会では、6月18日に第11回定時総会の開催を控えていることから、総会に提出する議案や全国産業資源循環連合会会長表彰の候補者を中心に、総会の運営等にかかわる議題が審議されました。

総会議案については、「令和2年度事業報告及び決算案承認の件」の提出が了承されました。

また、今年度で期限切れとなる最終処分場維持管理積立金の損金算入措置の継続要望について協議したほか、6月14日に開催予定の総務倫理委員会による連合会収支改善策の検討や振興法案の取組状況等を事務局より報告しました。

### ●連合会会長表彰 総勢431名が受賞●

全国産業資源循環連合会会長表彰の候補者については、理事会での審議の結果、総勢431名の方々が受賞されることとなりました。受賞者の皆様、誠におめでとうございます。（総務部・古川）

表彰種類	受賞者数
功労者表彰	25
地方功労者表彰	85
優良事業所表彰	23
地方優良事業所表彰	127
優良従事者表彰	171
計	431



### 第11回定時総会開催概要

◆日時 令和3年6月18日（金）  
13:30～15:00

◆場所 全国産業資源循環連合会会議室を  
本会議場とするWeb会議

#### ◆開催次第

1. 会長挨拶
2. 定足数報告
3. 議長選任
4. 議事録署名人選任
5. 議事
  - ・第1号議案 令和2年度事業報告並びに  
令和2年度決算案承認の件  
令和2年度監査報告
  - ・報告事項1 令和3年度事業計画の件
  - ・報告事項2 令和3年度収支予算の件
6. 令和3年度会長表彰（受賞者数報告）

## 部会便り

### ●収集運搬部会●

令和3年度第1回収集運搬部会運営委員会（web会議）を5月14日に開催しました。

会議では「収集運搬事業の経営上の課題」について意見交換しました。部会として検討すべき課題の確定と優先順位の決定は、出された意見を踏まえて、部会長から運営委員へ改めて提案することとなりました。  
（調査部・東）

### 産業・資源循環議員連盟が総会を開催

産業・資源循環議員連盟総会が5月25日、衆議院議員会館において開催されました。

冒頭、産業・資源循環議員連盟・田中和徳会長よりご挨拶があり、続けて全国産業資源循環連合会・永井会長から挨拶を行いました。

続いて議題に入り、全国産業資源循環連合会・森谷専務理事より、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律案」に対する連合会要望、令和4年度税制改正要望について説明しました。

次に、議員連盟・産業資源循環促進プロジェクトチーム報告に係るフォローアップ状況について、「人材の育成・確保」及び「建設汚泥等再生品の利用促進」に係る進捗状況を報告しました。

以上の要望や報告について出席された議員との意見交換が行われ、それぞれの重要性について再確認がされました。  
（政治連盟事務局・桑田）



<総会出席者>（敬称省略）

#### ○産業・資源循環議員連盟

顧問：野田毅議員（衆）、逢沢一郎議員（衆）

会長：田中和徳議員（衆）、会長代行：渡辺博道議員（衆）、会長代理：井上信治議員（衆）

副会長：小淵優子議員（衆）、北村誠吾議員（衆）

幹事長：片山さつき議員（参）、副幹事長：伊藤信太郎議員（衆）、秋葉賢也議員（衆）

事務局長：あかま二郎議員（衆）

幹事：小田原潔議員（衆）、工藤彰三議員（衆）、武村展英議員（衆）、大隈和英議員（衆）、舞立昇治議員（参）、深澤陽一議員（衆）

代理出席者：17名

#### ○環境省環境再生・資源循環局

次長：松澤裕、廃棄物規制課長：神谷洋一、リサイクル推進室長：平尾禎秀

#### ○国土交通省総合政策局

公共事業企画調整課長：佐藤寿延、インフラ情報・環境企画調整官：隅蔵雄一郎

#### ○全国産業資源循環連合会

会長：永井良一、副会長：杉田昭義（最終処分部会長）、理事：藤枝慎治、理事：鈴木宏和（収集運搬部会長）、理事：東浦知哉（中間処理部会長）、タスクフォース委員：加藤宣行、理事：小林増雄（代理：半田順春）、専務理事：森谷賢、事務局長：山口富夫、事業部長・調査部長：香川智紀、総務部担当部長：古川洋一

#### ○全国産業資源循環連合会政治連盟

事務局長：桑田信男

●INDUST 6月号特集「廃プラ国内処理の現状と課題ープラ資源循環促進法前夜ー」●

海洋プラスチックごみの問題や気候変動問題、諸外国の廃棄物輸入規制強化等への対応を機に2019年5月にプラスチック資源循環戦略が策定されました。その後、戦略を具体化させるために中央環境審議会は議論を重ね、環境省は現在、同審議会の意見具申に則り、「プラスチックに係る資源循環の促進などに関する法律案」の成立に向けて準備を進めています。

6月号では、「廃プラ国内処理の現状と課題ープラ資源循環促進法前夜ー」と題し、プラスチックの循環利用の現状と課題を整理するとともに、廃プラスチックの資源化に取り組む自治体や産廃処理業の事例、効率的で省人化を図れるAIを活用したいくつかの廃プラ選別技術を紹介するなど、資源循環業における今後のプラスチック処理について考えます。  
(事業部・東方)

